

リスクマネジメント研修 危険予知訓練（KYT）

②姿勢保持

次のイラストを見て、下記の観点から話し合ってみましょう。

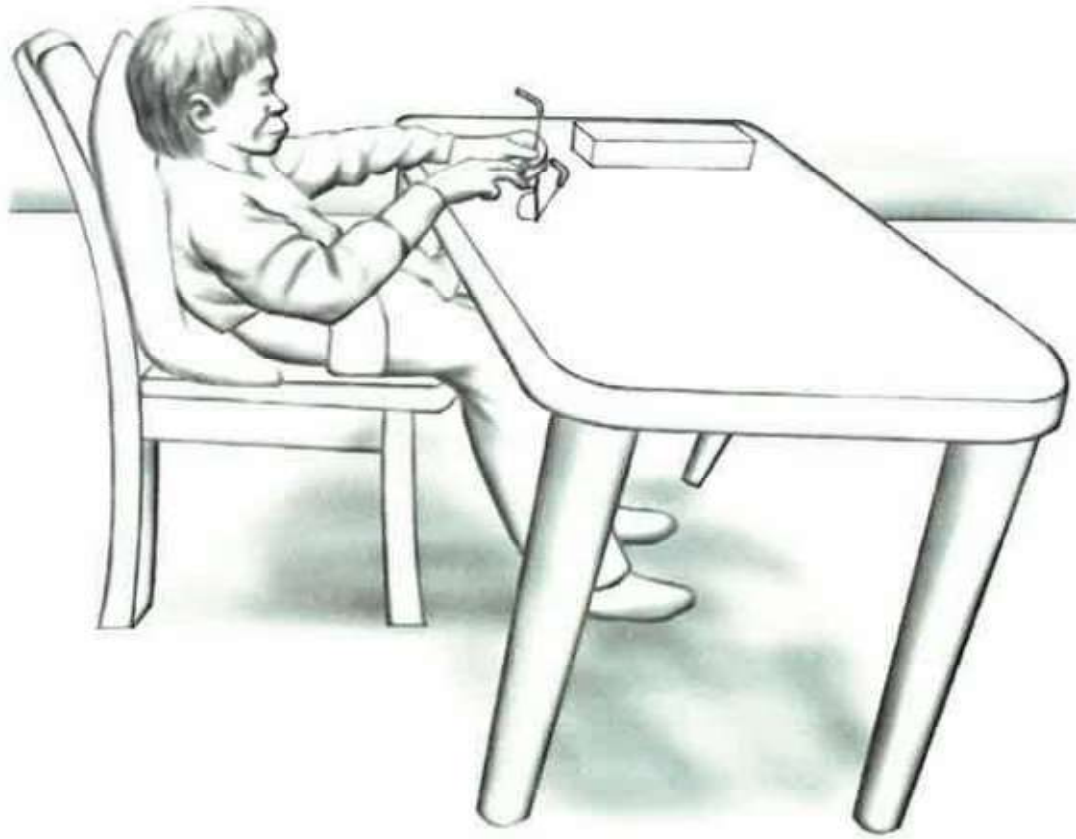
①どのような危険が考えられるか？

その絵を見て、どのような危険が考えられるか？なぜなのか？
意見を出し合う。

②どうすればその危険をなくすことができるのか？

①で出された、考えられる危険に対して、どうすればその危険
をなくすことができるのか、対策について意見を出し合う。

※様々な意見が出ること、自由な発想で考えることが大切です。



例えば次のようなことが考えられます。

これを正解とするのではなく、自由な発想でいろいろな意見が出ること、他者の意見を否定しないこと、皆で意見交換すること等を大切にしてください。

① どのような危険が考えられるか？

- ・ 骨盤が前方に滑っていて、座布団から滑りずり落ちてしまう危険性がある。
- ・ テーブルが高い位置にあるので食事の際に、食器に入っている食事内容が見えにくい。

② どうしたらその危険を無くせるか？

- ・ クッション等を活用し骨盤を後方に来るよう工夫する。日中気が付いたら直してあげる。
- ・ もう少し低いテーブルを準備する。テーブルの高さは、肘が自然に軽くつくような高さに合わせる。

【参考文献】

- 1) 古澤章良：福祉施設における危険予知訓練(KYT)かんたんガイド，
P. 1～7，筒井書房，2010.
- 2) そのまま使える介護研修115の問題用紙，日総研出版，2013.

教材制作

目白大学 教授 荏原順子

お疲れさまでした。